

蕨 広報WARABI 2

2024/令和6年
わらび・882

- 令和6年2月1日発行／発行所・蕨市役所
- 1月1日現在人口：75,646人 前月比 +83人
世帯数：40,991 人口密度：14,803人／km²
- 蕨市の面積 5.11km²



～今月の特集～

- 蕨駅西口再開発事業が着工…… 2
- 第78回成年式フォトレポート… 4

お琴にさわってみよう

先月14日、くるるでお琴の体験会が開催。参加者は初めてふれる日本の伝統楽器の音色に、春の訪れを感じていました。



未来へ飛躍する蕨の新たな玄関口の創造

蕨駅西口再開発事業が着工

①

「蕨の玄関口の再生と魅力づくり」を目的に、蕨の飛躍に向けた3大プロジェクトの一つとして進めている蕨駅西口再開発事業が、先月9日にいよいよ着工を迎えました。今月の特集では、事業の概要や今後の予定などについてあらためて紹介します。

選ばれるまちに向けて

再開発が本格スタート

蕨の未来への飛躍の核となる蕨駅西口再開発事業は、まちのにぎわい創出や市民の利便性の向上、人口減少社会において「選ばれるまち」に向けて、たいへん重要な事業です。

先行工区である、第1工区（約0.6㌔）は、平成23年に事業が完了。都市計画変更を経て、令和2年8月に県から再開発組合の設立認可を受けた第2工区（約1.3㌔）は、駅前広場の再整備を図るとともに、公共

公益施設や商業施設、都市型高層住宅の調和による魅力ある空間づくりを進める事業となつていきます（詳細左上囲み）。

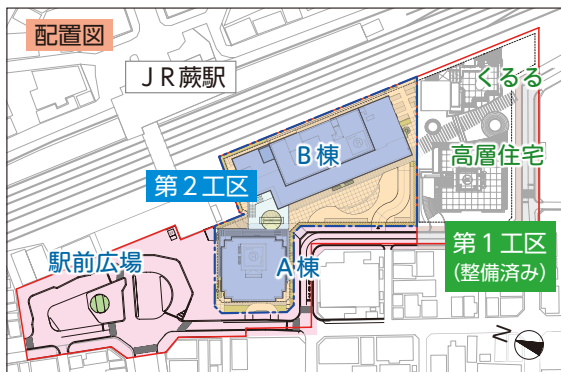
令和4年8月、同組合は全ての権利者の同意を得た上で県から権利変換計画の認可を取得し、既存建築物等の除去解体工事を進めました。この間、物価・資材高騰という困難な状況の中でも、その影響をできる限り抑えながら、昨年8月に建築工事の施工業者が決定。関係機関との協議やボーリング調査など着工に向けた準備が進められました。

安全を願って起工式が開催



着工を目前に控えた昨年12月25日、蕨駅西口再開発事業の起工式が行われました。参加した多くの関係者の皆さんが、完成までの工事が安全に行われるよう祈願しました。

<再開発事業（第2工区）の概要>



- 施行者名 = 蕨駅西口地区市街地再開発組合
- 全体面積 = 約1.3㍍²（駅前広場 = 約5,100平方㍍、建物敷地面積 = 約7,300平方㍍）
- 施設建築物 / A棟・B棟 = ともに地下1階、地上28階 主要用途 = 商業施設、公共公益施設、住宅施設（415戸）、駐車場
- 竣工 = 令和9年7月（予定）
- 詳細 = まちづくり課（☎433・7817）

～建物建築工事のスケジュール（予定）～

令和6年	令和7年	令和8年	令和9年
基礎・地下部分		地上部分	竣工

※スケジュールは状況により変更となる場合があります。

<公共公益施設（B棟3階）の概要>

「豊かなときを創る ほっとプレイス」を基本コンセプトに、行政センターと図書館を整備します。

～それぞれの概要～

- 行政センター / 各種証明書の発行や転入・転出に伴う手続きができる窓口に加え、パスポートセンターも設置します。
- 図書館 / 新聞・雑誌ラウンジや子どもエリアなどの充実した閲覧・学習ゾーン、カフェ、スムーズに受けとれる予約本コーナーなどがあり、仕事や学校の帰りににも利用しやすい施設です。

施設内の図書館イメージ



- 詳細 = 政策課（☎433・7698）



① 第1工区側から見た整備後の建物とプロムナードのイメージ ② 工事の様子（1月23日撮影） ③ 上空から見た整備後のイメージ。左の2棟が今回整備する建物 ④ 北側から見た第2工区のイメージ（基本設計時）

先月9日から工事開始
令和9年7月竣工予定

そして、昨年12月25日に起工式（詳細右下囲み）が開催され、1月9日に着工。重機が次々と入り、工事が進んでいます。まずは基礎・地下部分の工事を行い、来年には地上部分の工事が始まる予定です。

今回整備する第2工区は、くるるなどがある第1工区の北側に位置し、A棟とB棟の2棟を配置。1・2階には商

業施設、B棟3階には公共公益施設（詳細左囲み）、そして、都市型高層住宅が整備され、駅前広場も含めて蕨の玄関口が生まれ変わります。1日平均の乗車人員が5万人を超える蕨駅とはデックスで直結。新たなにぎわいを創出し、中心市街地の活性化と未来の発展につなげていきます。

期待の声

子どもと楽しめる場所に

市役所の手続きが駅前でできるのは便利ですね。1歳と4歳の子どもがいるので、図書館の子どもエリアも楽しみです。また、商業施設には、子連れでも入りやすいお店が来ると、友だちと集まりやすくてにぎわうと思います。



たかね あつこ
高根 温子 さん
中央1丁目

歳の門出 レポート

成年式発祥の地・蕨で、1月8日に第78回成年式が開催されました。式典当日は、華やかな衣装に身を包んだ395人が参加。旧友たちとの再会を喜んでいました。ここでは、その晴れ姿と式典の様子を写真で紹介します。



①久しぶりの再会で自然と笑顔に
②はかま姿が似合っています ③晴れ着姿で自撮りをする若者たちが多く見られました ④発祥の地記念像の前で写真撮影 ⑤厳かな雰囲気の中で国歌と市歌の斉唱が行われました ⑥大人としての自覚や20年間の感謝を語る「青年の主張」を発表 ⑦代表として司会の大役を果たしました ⑧式典終盤には中学校時代の恩師から熱いメッセージが贈られました ⑨希望に満ちた表情で記念撮影

●無料で差し上げます
▼エアロバイク(自転車型フィットネス器具) 10年ほど使用取りに来てくれる人(佐藤・☎090・5443・1455)
●仲間になりませんか
▼蕨市水泳連盟水泳サークル
月曜日 昼の部 午後1時半
夜の部 午後7時半 ルネサンス
蕨 泳げない人も丁寧指導
体験可(広池・☎432・5958)
▼蕨ラグビースクール 土曜日
午前9時半〜正午 東小学校
小学生 月1500円(小林・☎y.kobarugby@gmail.com)
▼ひがし混声(合唱) 月3回
土曜日 午後4時 東公民館
月4000円(玉虫・☎080・2032・2964)
▼南囲碁クラブ 火曜日 午前9時半 南公民館 無料 有料でプロ指導(不定期) 詳細はホームページ(山本・☎432・4543)
▼北町囲碁クラブ 土曜日 午後0時半 北町公民館 無料(小林・☎431・3180)

情報ダイヤル

掲載は無料。掲載希望多数の場合は抽選で決定。申し込み=毎月1日〜5日の平日に秘書広報課(☎433・7703)へ



感謝と希望を胸に 発祥の地で迎えた20

第78回成年式フォト



- ▼着付結いの会 月2回 月曜日 午前10時 旭町公民館(山崎) ☎090・5409・8235
 - ▼千の会(日本舞踊) 第2・4金曜日 午前10時 東公民館(花柳) ☎090・9826・3499
 - ▼織りの会(織物・染め物) 第2・4木曜日 午後1時 歴史民俗資料館 月2000円(藤崎) ☎431・1680
 - ▼藤南サッカークラブ 土曜日 午後1時 日曜日 祝日 午後2時半 南小学校 3歳〜小学生 月500〜2000円(佐藤) ☎080・3000・6553
 - ▼ねこのみみ(おしゃべり交流) 月1回 正午 市内500円(岩本) ☎090・3431・4295
 - ▼英書を読む会 土曜日 午前10時 南公民館 中学生以上 無料 中学英語・時事英語の翻訳(桐谷) ☎443・0232
 - ▼藤北町サッカー 土・日曜日 祝日 北小学校 年中〜小学生 月1500〜2000円(未就学児は年2000円)(小泉) ☎090・4948・5936
- 参加しませんか
- ▼藤断酒会 6日(火) 中央公民館 9日(金) 南公民館 15日(木) 旭町公民館 午後7時(大住) ☎090・2749・9640
 - ▼市民体育祭・第61回藤市民スキー大会 3月22日〜24日(2泊3日) 群馬県鹿沢スキーエリア 2万6000円 申し込み 4日〜26日に藤市スキー連盟・赤川(☎048・233・1113)

書き初めに思いをこめて

12月26日、中央公民館で蕨書道連盟主催の書き初め教室が開かれました。一人ひとり丁寧な指導を受けながら、書き順や「とめ・はね・はらい」などの書き方に気を付けて、一画一画を真剣に書いた児童たち。参加した小学生67人は、納得のいく文字を書き上げることができました。



まちの話題

ここでは12月下旬から1月中旬までの話題を紹介します
ビデオマークがついている話題はCATVで放映します

員派遣出発式



地震被災地に職員を派遣

令和6年能登半島地震の被災地支援のため、埼玉県からの呼びかけに応え、市では石川県七尾市に職員1人の派遣を決定。派遣に先立ち、1月5日、市役所で出発式を行いました。期間は1月8日から16日までの9日間で、職員は七尾市の小丸山小学校で避難所運営の支援などに当たりました。

サッカーで笑顔いっぱい

1月18日、中央東小学校で浦和レッズハートフルクラブのサッカー教室が開かれました。元日本代表の落合弘さんら4人の指導の下、応援をがんばったチームにも点が入るミニゲームで大盛り上がり。児童たちは一生懸命取り組むことの楽しさや、仲間を思いやるたいせつさを学びました。



「ハローわらび」2月の番組表

市からのお知らせ・地域の話題などをお送りします

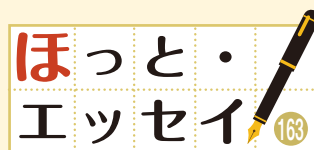
放送時間は、毎日午前9時・正午・午後3時・6時・9時からそれぞれ45分間です。

	1/26(金)～2/1(木)	2(金)～8(木)	9(金)～15(木)	16(金)～22(木)	23(金・祝)～29(木)
00	市政ガイド わらび市政ほっとNews	タウンタウン 花いっぱい運動表彰式	市政ガイド わらび市政ほっとNews	タウンタウンワイド 南町児童館の豆まき会	市政ガイド わらび市政ほっとNews
05	タウンタウン 下蕨新春寄席	浦和レッズ ハートフルサッカー in 中東小	タウンタウンワイド ズンバ体験&子育て相談	わかりやすい 成年後見制度講座	タウンタウン 蕨高校野球部が 市内の野球少年に指導
10	蕨市政なう！	安全安心なまちづくり	ストレス発散 シェイプアップ講座	手作りみそ加工講習会	蕨市政なう！
15	健康で幸せに 暮らせるまちへ 市立病院移転建替え	心がけよう！ 自転車の安全利用	和紙で自分だけの 髪ゴム飾りを作ろう	大塚製薬株式会社と 包括連携協定を締結	蕨の飛躍に向けて推進 蕨駅西口再開発事業
20	探れたてスポット 地域の話題が 盛りだくさん	市政ガイド 税の申告について	特集・ウィークリープラス 多機能型地域子育て支援センター 「ほっこり～の蕨中央」オープン	蕨のお店をご紹介 ちよっと寄っ店 「クリーニングショップさくら」	探れたてスポット 地域の話題が 盛りだくさん
30	知って得する暮らしの情報	知って得する暮らしの情報	知って得する暮らしの情報	知って得する暮らしの情報	知って得する暮らしの情報

「ハローわらび」DVD／放送終了後から貸し出します 無料 詳細・貸し出し場所＝秘書広報課（☎433・7703）



能登半島地震により230名を超える尊い命が失われるなど、甚大な被害が発生しました。改めて心からのご冥福とお見舞いを申し上げます。蕨市では、1月4日から公共施設で義援金募金に取り組み、蕨駅での街頭募金も実施しましたが、既に240万円を超える募金が寄せられており、ご協力いただいた皆さんに心から感謝申し上げます。また、8日から被災地の石川



能登半島地震の被災地支援と蕨の防災対策に全力

市長 頼高 英雄

市民と市長の面会日

面会日は毎月第1木曜日。今月は1日です。3月は7日です。時間は午後1時～5時を予定しています。

ご希望のかたは秘書広報課（☎433・7701）へご連絡を。

県七尾市に市職員1名を派遣し、避難所運営の支援を行いました。今後も蕨市として、義援金や物資、市営住宅の提供など被災地支援に取り組んでいく考えです。

被災地での避難生活を困難にしているのが、広範囲で続く断水です。その要因に水道の耐震化率の低さが指摘されています。蕨市では、水道の耐震化に力を入れ、耐震化率は基幹管路で約99%、避難所など重要施設配水管で約92%となっており、全国平均の約40%を大きく超えています。

私は、引き続き、被災地支援に全力をあげるとともに、今回の震災を教訓に、蕨の防災対策の更なる強化に向け、力を尽くしていく決意です。



大谷選手からプレゼント

米大リーグ・ドジャースの大谷翔平選手から市内全7小学校に、サイン入りのグローブが3個ずつ寄贈されました。写真の北小学校では、1月19日にお披露目会が開かれ、メッセージの代読や代表児童によるキャッチボールを実施。スター選手からのプレゼントに子どもたちは大喜びでした。

けいしん 敬心ちゃん（4歳8か月）
こはる 心晴ちゃん（1歳6か月）

あらき ゆうた 荒木 佑太さん
千波さんの 長男・長女
塚越3丁目



わが家のアイドル

「誰とでも仲よくなれる敬心。最近兄の自覚が出てきて、おもちゃを1つも分を選んできて感動しました。そんな優しい兄が大好きで、いつも後を追っている心晴。兄のまねをして私に食べ物分けてくれる姿にほっこります。これからも名前にこめた「心」をたいせつに、周りを思いやる優しい兄妹でいてほしいです」と、母親の千波さん。



日本の文化を学ぶお茶会

1月12日、日本の文化に触れてもらおうと、たんぽぽ保育園でお茶会が開催されました。参加した5歳児クラスの園児24人は、少し緊張しながらも、お茶の頂き方などの作法を体験。茶道の世界を楽しみながら、おもてなしの心を養っていました。



輝いています

お菓子教室講師・蕨マルシェ副会長

ひと

谷田部 道子 さん

お菓子作りからにぎわい作りまで

甘

い香りが漂う自宅の一室で、「定番のお菓子をもうとおいしく、美しく」をコンセプトにお菓子教室を開いている谷田部道子さん（49歳・北町1丁目）。今ではお菓子作りの枠を超え、活動の中でつながった仲間とまちのにぎわい作りにも尽力しています。

「3月16日に市役所でお会いしましょう」と谷田部さん

く生活を7年続けた後、お菓子作りに専念することを決意し、13年前に自宅を改装。そこで行う教室は、作り方だけでなく、失敗時のリカバリ方法なども学べ、かゆい所に手が届くと評判になります。教室が軌道に乗り、市外で開かれる個人店やハンドメイド作家が集まるイベントでの販売も始めると、蕨でもこうした機会を作りたいという思いが強くなりました。そこで5年前に、個人店や作家の出会いをプロデュースし、活躍の場を広げる「蕨マルシェ」を仲間と設立。副会長の谷田部さんは出店者集めや会場探しに奔走し、市内各地で地元の逸品の販売やワークショップを行うイベントを実現します。回を重ねるごとに出店数が増え、ステージ発表など、内容も充実。出店者からは「活動の場が増えた」、来場者からも「おいしいものやお気に入りに出合える」と、好評です。

来月16日には、新庁舎を会場にイベントを開催します。蕨をもっと盛り上げ、一人でも多くのかたに笑顔になってほしい。その思いを胸に、これからもまちをにぎやかにデコレーションしていきます。

今月の河鍋晩斎記念美術館

天才絵師の作品 蕨にあり

—No.93—

本図は晩斎の娘の暁翠の作品です。

1年の中で60日に1度の周期で巡ってくる甲子（きのえね）の日の子の刻（午後11時～午前1時頃）に大黒（だくろ）天（てん）に二股大根などを供える神事を「甲子待（きのえねまち）」と言い、古くは室町時代の頃から行われていました。本図は大黒天の使いの鼠（ね）が夫婦揃って正装をして、恵比須（えびす）と大黒天に大根を捧げ、「甲子待」をしている姿が描かれています。大黒天は小槌（こづち）を振り上げ、自分の使いである鼠たちに今、まさに福を授けようとしています。

河鍋晩斎記念美術館 開催中（25日まで）

企画展「晩斎・暁翠 初春の慶び」展
同時開催 特別展「『猿楽図式』の世界」展

開 館＝午前10時～午後4時
ところ＝南町4-36-4
休 館＝火・木曜日、毎月26日～末日
入館料＝一般600円 高校生・大学生500円
小・中学生300円 65歳以上500円

※65歳以上の人は年齢の分かる物、
学生は学生証をご提示ください

詳 細＝同館（☎441・9780）



詳しい内容は館ホームページを御覧ください

yosai
Kawanabe

現在の茨城県古河市に生まれる。浮世絵や狩野派を学び、江戸・東京の庶民から人気を博す。明治9年、万国博覧会に肉筆画を出品。14年、内国勲業博覧会で日本画の最高賞受賞。娘の暁翠も日本画家。



かわなべ きょうさい
河鍋 暁翠
天保2年（1831）
～明治22年（1889）



本作品は現在の展覧会で御覧いただけます

暁翠筆
「恵比須、大黒天とねずみ」
軸装